

Technical Data Sheet (TDS)

ディフェンスブロックSWA

概要

ディフェンスブロックSWAは従来には無いタイプの下塗り用プライマーになっています。柔軟性を有したプライマーで下地との密着性・耐剥離性はもちろん、上塗りの耐摩耗補修剤に対する密着性・耐剥離性にも優れております。また、エキスパンドメタルの使用出来ない箇所に代用品として使用する事も可能です。更に多少の湿潤・油潤表面にも接着可能です。

製品特長

塗布後直ぐに上塗り出来る。
下地及び上塗り補修剤との密着性に優れている。
エキスパンドメタルの代わりに使用出来る。
オレンジ色で視認性良好。
多少の湿潤・油潤面にも接着可能

主な用途

耐摩耗補修剤用のプライマー。
エキスパンドメタルの使用出来ない箇所に。
湿潤面・油潤面のプライマーとして。

適用材質

塗布可能な材質
金属全般 コンクリート 木材 セラミック 石材
注意を要する材質
プラスチック(PP, PE, シリコン, フッ素樹脂は接着不可) ゴム メッキ処理金属

保管

直射日光の当たらない、5～35℃の環境下で保管下さい。

※低温環境で長期間保管すると、主剤側が結晶化する場合があります。その際には容器ごと湯煎する等して40～50℃を目安に加温すると通常の状態に戻ります。

物理的情報(硬化後性能は24℃x7日養生後測定)

項目	単位	物性値	備考
色調(混合後)	-	オレンジ色	目視
混合比 (主剤:硬化剤)	重量比 容積比	100 : 44 2 : 1	- -
性状(混合後)	-	パテ状	目視
可使時間	分	12 - 15	-
上塗り可能時間*	分	0 - 45	-
硬化時間	時間	4 - 5	-
耐熱温度	℃	150	-
比重	-	1.1	ASTM D792
圧縮強さ	MPa	31 - 37	ASTM D695
曲げ強さ	MPa	42 - 50	ASTM D790
硬さ	ショアD	71	-
引張剪断接着強さ	MPa	16 - 20	ASTM D1002

上記物性データは弊社試験室内での取得データで有り、保証値では御座いません。

*上塗り可能時間を超えた場合は塗布部に研磨&脱脂処理を施してから上塗りしてください。

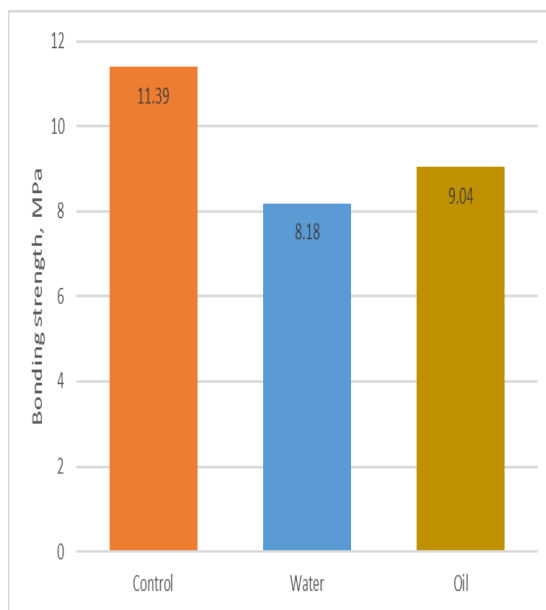
下地状態別接着力

試験方法: プルオフ法

評価項目: 引張接着力

被着体: SS400

下地状態: 1種ケレン, 湿潤, 油潤



耐薬品性

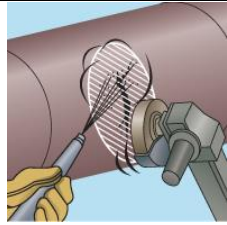
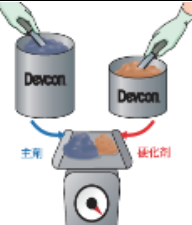
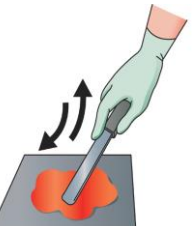
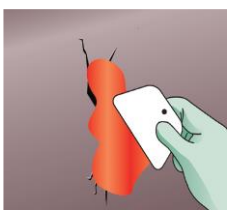
薬品	×	△	○	◎
無鉛ガソリン		●		
塩酸 10%			●	
ミネラルスピリット				●
水酸化ナトリウム 50%				●
硫酸 10%			●	

耐薬品性は室温7日間硬化養生した試験体を23℃x30日間浸漬して評価

製品情報

製品番号	荷姿(重量及び容積)		個別重量			塗布可能面積
DV11340	0.45 kg	0.41 L	主: 0.32 kg	硬: 0.14 kg		0.41 m ² /set (@1mmt)
	kg	L	主: kg	硬: kg		m ² /set (@1mmt)
	kg	L	主: kg	硬: kg		m ² /set (@1mmt)
製品ライフ		消防法				
製造後未開封で 36 ヶ月		主: 指定可燃物(可燃性固体類)			硬: 指定可燃物(可燃性固体類)	

基本的な補修法

1. ケレン処理(粗めのざらつきをつける処理)  デブコンを塗布する表面は全て乾燥させ、きれいに汚れを落とす必要があります。塗装、錆、メッキなどはショット・ブラスト又は目の粗い研磨工具(ヤスリ、#40サンドペーパーなど)でケレン処理を行います。	3. 計量  主剤と硬化剤を混合比率(重量比)に従って正確に秤で計量します。 ※本説明書やカタログには容積比が表示してありますが、計量誤差が生じ、硬化にムラが出易いので、なるべく秤を用いて重量比で計量して下さい。 ※※樹脂分が分離している場合も御座いますが、その際は使用前に一樣に混合ください。
2. 脱脂処理  ケレン処理が終了したら、速やかに脱脂処理を行います。油やその他異物はたいてい表面下に染み込んでいるので、アセトン、MEK(メチルエチルケトン)など揮発性の高い溶剤を用いて脱脂処理を行って下さい。 ※脱脂溶剤の販売は行っておりません。 ※※脱脂処理が出来ない場合は乾拭きで対応可	4. 混合  平らな板や厚紙の上に取り出し、パテナイフやヘラなどで混合します。混ぜ残しのないように、均一になるまでしっかりと混合して下さい。 ※冬期など低温下では固くなって混ぜにくくなります。その時は使用前に主剤を温めておくと混ぜやすくなります(目安: 20~25℃)。
5. 塗布  パテバ等により下地にムラ無く均一(推奨塗布厚み: 0.2~0.5mm)に塗布します。上塗り可能時間が2液混合開始から45分となっておりますので、ディフェンスブロックSWA塗布後は速やかに上塗り工程に移って下さい。 ※※仮に塗布後45分以上経った場合は、既に塗布したディフェンスブロックSWAの表面を目粗し後、再度ディフェンスブロックSWAを塗布して下さい。	

使用上の注意

火気厳禁を励行して下さい。

皮膚には付けないように、保護手袋、前掛け等を着用する。また、作業着、手袋等に付着したまま着用しないで下さい。

蒸気の吸入は避け、取扱う作業場所には局所排気装置を設けて下さい。

夏場、汗をかくような時は、皮膚から吸収しやすいので、特に充分に換気し、顔等露出部分に保護クリームを塗ったり、長袖を着用し、蒸気に直接触れないようにして下さい。

一度に多量の材料を混合した場合、急激な発熱を生じる場合がありますので、注意して下さい。

混合後重量が数g程度の微小混合の場合、硬化にムラが出易くなりますので、注意して下さい。

可使時間、硬化時間は使用環境温度及び塗布厚みに影響を受けますので注意して下さい。

長期間の強酸や有機溶剤への浸漬は推奨しておりません。

使用時以外はキャップをしっかりと閉め、子供の手の届かない、直射日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。

廃棄の際は全て硬化させ、廃棄物業者に正規の方法で委託して処分して下さい。

その他注意事項についてはSDSを参照し、順守して下さい。

製造・販売元

株式会社ITWパフォーマンスポリマーズ&フルイズジャパン

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町30-32

TEL: 06-6330-7118(代)

技術サービスフリーダイヤル: 0120-03-4880

FAX: 06-6330-7083